



ピース・ウイング 長崎

# 情報 BOX 2020.9.2 No.241

公益財団法人 長崎平和推進協会  
〒852-8117 長崎市平野町 7-8  
TEL : 095-844-9922  
<https://www.peace-wing-n.or.jp>

平和原爆(長崎市)  
Facebook ↓



協会  
LINE ↓



協会  
Instagram ↓



アジア青年平和交流事業

## 「自分たちが考える国際・平和交流事業プログラム」

### 発表・審査会を開催します

当協会では、世界恒久平和の実現には長崎の若者と隣接諸国の若者との交流や相互理解を深めることが重要と考え、「アジア青年平和交流事業」を実施しています。

今年も「自分たちが考える国際・平和交流プログラム」をテーマに企画を募集したところ、3団体からの応募がありました。下記のとおり、発表・審査会を開催します。長崎の若者が考える様々な企画提案を聞いてみませんか？



日時 9月13日(日) 13:30～  
場所 追悼平和祈念館 交流ラウンジ  
発表校 ①長崎純心大学 Green Pieces  
②長崎大学 Peace Caravan 隊  
③活水高等学校 平和学習部ふりそでプロジェクト



昨年の様子

お問い合わせ先 (公財) 長崎平和推進協会 TEL : 095-844-9922

●追悼平和祈念館内では、必ずマスクをご着用ください  
また、入館の際には検温を行いますので、ご了承ください



#### ◆◇◆ 家族・交流証言者 定期講話予定 ◆◇◆

実施日	時間	開催場所
9月10日(木)	14:00～15:00	原爆資料館 ビデオルーム2
9月27日(日)	10:00～11:30	

※毎月第2木曜・第4日曜に実施しています

# 原爆朗読劇「夏の雲は忘れない」を開催しました

8月30日、原爆資料館ホールで女優たちの原爆朗読劇「夏の雲は忘れない」2020 特別編 in NAGASAKI を開催しました。

女優の渡辺美佐子さん、高田敏江さん、長内美那子さんの3人の他、劇団仲間の池田舞さん、長崎の子どもたちが舞台上がり、「ヒロシマの空」や「純女学徒隊殉難の記録」「原子雲の下に生きて」などの手記・体験記を朗読しました。最後には戦争を知る女優3人と、戦争



を知らない子どもたち7人による「子どもたちの最期の言葉」が読み上げられました。今回は特別編として、長崎の被爆者による手記を中心に再構成され、会場には手記を書いた下平(旧姓:川崎)作江さん、山口カズ子さんにもお越しいただきました。下平さんの手記を読んだ池田舞さんは、終了後「手記を読ませていただきました。お会いできて光栄です」と挨拶されていました。

今回は新型コロナウイルス感染症予防のため、収容人数が制限されたことから、資料館ホールだけでは対応できず、平和学習室へのオンライン中継をしながらの実施となりました。多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。

## 被爆 75 周年企画展

### 「残したいあの日の記憶 —執筆補助体験記より—」

追悼平和祈念館では、原爆の惨状を多くの人に伝えるため、所蔵している体験記を活用し、テーマを定めた体験記企画展を開催しています。

今年は「残したいあの日の記憶 —執筆補助体験記より—」と題し、祈念館が昨年度実施した執筆補助事業で聞き取りを行った体験記を紹介します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月から12月までの毎月9日(全5回)に、お一人ずつの被爆体験記を、祈念館ホームページに掲載します。今回は追悼平和祈念館内での展示はありませんので、ご了承ください。

お問い合わせ：追悼平和祈念館 TEL：095-814-0055

<https://www.peace-nagasaki.go.jp/>

## 追悼平和祈念館 公式 Facebook ページ開設のお知らせ

追悼平和祈念館では、公式 Facebook ページを開設しました。祈念館に関連する情報や取り組んでいる事業などについて、随時発信していきます。

アカウントをお持ちの方は、是非、ご登録をお願いいたします。

<https://www.facebook.com/nagasaki.kinenkan/>

